

□概要

弊社が開発したメタン発酵システムは、米や肉はもとより、難分解性の植物系廃棄物（野菜クズ）からもメタンガスを生成することができます。

平時は顧客の生ごみを処理することにより廃棄物処理費を削減、災害時（停電時）には自立して発電することで地域のエネルギー保障に貢献します。

□内容

農作物残さを扱う事業者（スーパーマーケット、カット野菜工場など）は、毎月の廃棄物処理費用の負担に課題を抱えています。スーパーマーケットであれば野菜クズの廃棄のために1店舗あたり毎年数十万円～数百万円を支出します。

本メタン発酵システムを活用することで、野菜クズからガスと電気を発酵生産できます。事業者にとっては、廃棄物処理コストの削減と光熱費削減を同時に達成することができます。

□成果または展望

本補助金を活用することにより、主に以下の3つの目標の達成を目指します。

- ①市販化を見据えた装置のコンパクト化（コンテナサイズ）
- ②素材の見直し等によるコストダウン
- ③①、②の変更を加えた上で、スーパーマーケットから求められる廃棄物処理能力を確保

